

2026年5月11日



たてくろジオパーク

だより 第90号

発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階

TEL: 076-431-2089

FAX: 076-482-3204

MAIL: info@tatekuro.jp HP: https://tatekuro.jp/

f https://facebook.com/tatekuro

◆ お知らせ

6月6日(土) 一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会 定時社員総会

会員メール等でお知らせしました通り、6月6日(土)に、令和8年度一般社団法人立山黒部ジオパーク協会の定時社員総会並びに講演会を滑川市で開催いたします。

令和7年度の事業・会計報告、並びに令和8年度の事業・予算案についてご報告いたします。ご多用のこととは存じますが、ご出席をお願いいたします。

日時 **令和8年6月6日(土)**

会場 **滑川市民交流プラザ**

総会 14:00 ~ 14:50

3階 多目的ホール

講演会 15:00 ~ 16:15

滑川市吾妻町426

TEL 076-476-5500

演題 「富山県農業の現状及び
とやまテロワールベジの
取組みについて」

講師 富山県農林水産部農産食品課
主幹 宮本 史登 氏

4月16日に県東部9市町村担当者による立山黒部ジオパーク支援自治体会議幹事会、4月28日には自治体首長の出席による同会議総会が行われ、ジオパークの認知度アップと活用に向け引き続き支援が決まりました。



4月28日 支援自治体会議総会

身近な気候変動の緩和・適応の取り組みを実践しましょう！

気候変動に対して、その緩和や適応の取り組みは、地球温暖化を抑制して持続可能な社会構築のために大切な活動です。この取り組みは、「誰かが」ではなく、「みんなが」日々の生活において、少しずつ実践する必要があります。立山黒部ジオパーク協会は、この活動の推進者でありたいと考えております。下記をご参照ください。



パンフレット

(富山県気候変動適応センター)

地球温暖化と富山の未来

身の回りの気候変動を考えよう！

<https://www.pref.toyama.jp/documents/25871/cca-pamphlet-2021toyama.pdf>



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



6月のジオパーク散歩

立山黒部ジオパーク各地域の地形・地質や自然、文化をジオガイドの解説を聞きながら、ゆっくりと歩いて楽しみませんか？

詳細は 協会ホームページ、SNS、各自治体の広報誌でお知らせいたします。
参加費 500 円で、どなたでもご参加いただけます。

お申し込みはメール、FAX または電話で、

①参加者氏名（同伴者含む）②住所 ③電話番号
をお知らせください。

*参加費 500 円

申込先：立山黒部ジオパーク協会事務局

E-mail info@tatekuro.jp TEL 076-431-2089 FAX 076-482-3204

※最小催行人数は4人です。申込締切日までに最小催行人数に達しない場合は中止します。

募集中！



昨年のジオパーク散歩の様子



ジオパーク散歩 in 洞杉

〈新緑の洞杉、蛇石にあいに行こう！〉

【日時】6月7日（日）9：00～12：00（受付 8:45～）

【集合場所】片貝山ノ守キャンプ場

【見学場所】洞杉、蛇石、杉ノ尾の岩屋など

【持ち物】歩きやすい靴（雨天時は長靴）、タオル、飲み物、おやつ、雨具、筆記用具

【対象】どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】6月3日（水）定員 10名先着順

ジオパーク散歩 in 富山街中

〈富山の街づくりと神通川・馳越線〉

【日時】6月11日（木）9：30～11：30（受付 9:15～）

【集合場所】富山城址公園 前田正甫公像前

【見学場所】富山城址公園一神通川船橋・常夜灯一

農林水産館前・常夜灯一神通川右岸馳越線看板前一松川沿い戻り

【持ち物】飲み物、雨具など

【対象】どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】6月8日（月）定員 10名先着順

4/15 ジオパーク散歩 in 呉羽丘陵

今年度最初のジオパーク散歩は、『歩きながら呉羽丘陵周辺の地形と歴史を楽しむ』というテーマのもと、ガイドの解説に耳を傾けながら西富山駅から富山稲荷神社、そして牛ヶ首用水を巡りました。

富山稲荷神社の鎮座地が、神通川の流れの変遷とともに、流域を転々と数回にわたり移転を繰り返してきたことや、かつて有沢・金屋の両方に渡し場があったことなどを知ることができました。

雨のなかでの開催となりましたが、ご参加いただいた皆さま、熱心に解説を聞いてくださり本当にありがとうございました。



4/27 ジオパーク散歩 in 入善

今年度2回目となるジオパーク散歩は、入善町で、昨日までの陽気が嘘のような冷たい雨の中での開催となりました。

しっとりと濡れた緑に囲まれながら、ガイドの案内で沢スギや入善沖の海底林の謎を紐解くひととき。雨音をBGMに聞く解説は、いつもより深く心に響く気がしました。

残念だったのは、入善乙女キクザクラ。去年はなんとかその姿を拝めましたが、今年は一足遅く、すっかり葉桜になっていました。あの可憐な花に会えなかったのは寂しいですが、また来年を楽しみにしたいです。

雨の中にもかかわらずご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。





美女平は、弥陀ヶ原火山の溶岩台地末端部の標高 1000m 前後に位置し、ブナなどと混交したタテヤマスギの巨木林が広がっています。中には樹齢 1000 年を超えたタテヤマスギもあり、古い株上で更新した“根上り”や、斜面部での雪圧による“根曲がり”など多様な生態を示しています。



ブナは樹齢 200 年以上のものが林立しミズナラ、ホオノキ、トチノキなどの高木、オオカメノキ、ナナカマドなどの中低木、林床にはサンカヨウやイワウチワなどの草花と、多様な植物が四季を通じて素晴らしい森林美を見せてくれます。

美女平は富山県内有数の野鳥の宝庫でもあります。特に 5～6 月は、姿の美しいオオルリやキビタキ、声の美しいコマドリなど多くの鳥が見られます。遊歩道路も整備されているので、バードウォッチングと森林浴を同時に楽しむことができ、森林浴の森・日本 100 選に選定されています。

美女平は、立山黒部ジオパークの自然サイトに登録されています。



サイトの保護・保全のお願い!

私たちの大切な宝物であるジオ・自然・文化サイトを壊したり汚したりされませんよう保護・保全にご協力をお願いします。また、サイトが破損や汚染しているのを見かけられたら、当協会までお知らせください。

立山黒部ジオパーク協会

TEL 076-431-2089

E-mail info@tatekuro.jp

『愛本』にまつわる看板が新しくなりました

黒部が誇る景勝地、愛本橋。そのもとにある「平三郎茶屋冬季歩道」内の看板が、このたび新しく生まれ変わりました。

今回のリニューアルでは、専門家はもちろん、地域のジオガイドにも看板制作ワークショップに参加していただき、現場を知る人ならではの「生の声」や「独自の視点」をぎゅっと詰め込んだ、温かみがある看板になりました。

黒部川扇状地の扇頂部の地形、地質とともに、古くから語り継がれる「愛本のちまき伝説」を紹介しています。

散策の際は、ぜひ新しくなった看板に足を止め、黒部の豊かな大地と歴史の物語に触れていただければと思います。



〈編集後記〉

暦のうえでは「立夏」となりましたが、今年はそれ以前から夏のような日が続いたり、朝夕の気温差が激しくて日々の服装に悩んだり、風薫る 5 月、という爽やかな季節感とはちょっと違うように感じます。それでも、立山黒部アルペンルートが開通、黒部峡谷鉄道のトロッコ電車も今季の運行を開始し、GW もあいまって各駅では背の高いインバウンドのお客さんたちがあふれる『いつものこの頃の風景』になりました。お手軽なジオパーク散歩も、この頃は各回募集開始から数日で定員に達するなど、人気を集めています。みなさんも、お申込みはお早目にどうぞ!

立山黒部ジオパークへのご意見などはこちらへ!



立山黒部ジオパーク協会では、富山県東部地域の魅力を世界へ発信するために、民間活力を活かしたジオパーク活動を行っています。私たちの活動を支援して下さる方、手助けをして下さる方をお待ちしています。ジオパークの活動に興味のある方は、立山黒部ジオパーク協会 (076-431-2089) までお問い合わせください。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

